
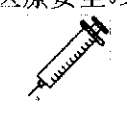


2017年度 新人看護職員研修プログラム

作成 2017年 3月 作成 教育担当師長 川越英子

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基本姿勢と態度	1、病院・看護部の理念、目標を知る。 2、職場内のルールを知る。 3、患者のプライバシーを守る。 4、適切な身だしなみを整える。 5、報告・連絡・相談ができる。 6、困った時に指導者に相談できる。 7、院内の研修プログラム・部門の勉強会に参加する。 8、社会人としての態度を身につけ実践できる。 (あいさつ・身だしなみ・健康管理など)			1、適切な言葉遣いで、患者家族、他の職員とのコミュニケーションをとることができる。 2、困った時に指導者や先輩に自ら相談し、協力を求めることができる。			1、病院・職場のルールを守り、看護チームの一員として責任ある行動をとることができる。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>					
看護実践能力	・指導を受けながら看護手順やチェックリストに沿って、安全安楽な日常生活援助ができる。 ・指導を受けながら、担当患者への援助の意味や効果を考えて評価できる。 ・指導を受けながら、担当患者への援助内容を記録できる。 ・一日の流れが理解でき、チームメンバーの役割が理解できる。 □夜勤トレーニング(5~6月にダブルで夜勤があります)			・助言を受けながら、担当患者のその日の問題を明確にできる。 ・指導を受けながら、担当患者の看護計画に沿って記録が記載できる。 ・助言を受けながら、担当患者の状態に合わせて、安全安楽な援助を工夫できる。 □夜勤の独り立ち(職場の状況や、個人に応じて時期はかわります)						・基本的な知識・技術が習得できる。 ・指導を受けながら、必要な看護を判断、実施、評価できる。 ・チームメンバーの役割を理解し、責任を果たすことができる。		
集合研修	4/4・5 ・看護部オリエンテーション ① 感染・手洗い ② 食事介助 口腔ケア(DH) ③ NGチューブ管理 経管栄養	5/10pm ① 排泄援助技術 導尿・摘便・洗腸 膀胱留置カテーテルの管理	6/7 pm 救急救命処置 BLS研修	7/5pm ① 人工呼吸器の取り扱い・管理 ② 体位ドレナージ	8/9pm ① ME機器(心電図モニター)トレーニング	9/6pm リフレッシュ研修	10/4pm 6ヶ月 フォローアップ研修 テスト グループワークで調べる	11/8pm ① 救急救命処置 BLS(2回目)	12/6pm ① 医療安全の技術(2回目)	2/ pm ケーススタディ	3/ pm フォローアップ研修 (2年目に向けて)	
	4/6 ① 検温・看護記録(フローシート・フォーカス) ② 排泄援助・体位交換 更衣・褥瘡予防 ③ 移送・ロールボード	5/17pm ① 看護記録 記録の実際と計画 ② オーダリングシステムについて										
	4/12pm ① 酸素・吸入 ② 吸引	5/24pm ① 夜勤オリエンテーション ② 医療安全の技術										
	4/19pm ① 注射の技術(注射・インスリン) ② 採血の技術											
	4/26pm ① 輸液ポンプ・シリンジポンプ ② 与薬(薬局) ③ 検体の取り扱い(検査)											
	毎週(水) 夕方新入職員学習会											
院外研修			看護協会 新人研修 I	県連6カ月研修		看護協会 新人研修 II	看護協会 新人研修 III					